

小4

中学受験 算数

ポイント

名前 _____

和差算

____ 月 ____ 日

まとめ 和差算

特殊算 標準

① 線分図をかく ② いちばん短いものにそろえる(はみ出した差をひく) ③ そろえた合計を、数の個数でわる

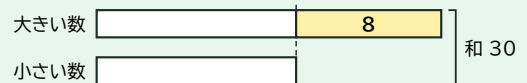
例

(1) 2つの数の和が30、差が8。2つの数は？

大きい数を小さい数にそろえると、和は $30 - 8 = 22$

小さい数は $22 \div 2 = 11$

大きい数は $11 + 8 = 19$



黄色が差。差をひくと、2本が同じ長さ(小さい数の2つ分)になる

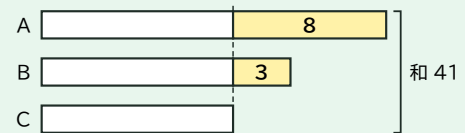
(2) AはBより5多く、BはCより3多い。3つの数の和は41。Cは？

いちばん小さいCにそろえる

Aは C より $5 + 3 = 8$ 、Bは C より 3 多い

Cは $(41 - 8 - 3) \div 3 = 10$

Bは 13、Aは 18

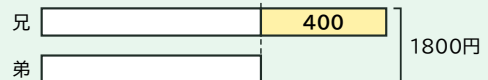


3つ以上でも、そろえる相手を1つ決める。はみ出した部分を全部ひいて、数の個数でわる

(3) 兄と弟の所持金は合わせて1800円。兄が弟に200円わたすと同じになる。兄は？

200円わたすと同じなので、はじめの差は $200 \times 2 = 400$ (円)

兄は $(1800 + 400) \div 2 = 1100$ (円)



わたす前の差は、わたした額の2倍(兄は200円へり、弟は200円ふえる)

(4) 3つの数から2つずつ選んだ和が 13、17、20。3つの数は？

3つの和を全部たすと、どの数も2回ずつ入る

3つの数の和は $(13 + 17 + 20) \div 2 = 25$

$25 - 20 = 5$ 、 $25 - 17 = 8$ 、 $25 - 13 = 12$

2つずつの和は、全部たすと「3つの数の和の2倍」。そこから1つずつひけば、残りの1つが出る

